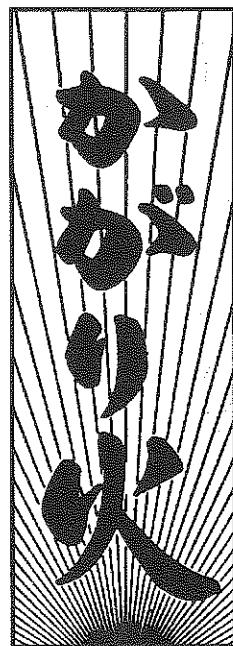


魅力ある福祉職場の 魅力ある従事者



発行所

〒542
大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
大阪府社会福祉協議会
従事者部会
発行人 上利久芳

第十七代
従事者部会長

上利 久芳



数々の諸先輩の後を受けて、平成七年四月より部会長をさせていただいています。部会発足当時の「従事者」の状況と、現在の「従事者」のおかれていた状況とは随分変化しています。しかし、福祉の現場で直接対象者に携わる「従事者」の重要性は時代に関わらずまた福祉のサービスの質の向上に「従事者」がキーパーソンであることはだれも否定できません。児童福祉法の改正、公的介護保険制度

の導入など、まさに「新しい福祉社会の確立」に立ち向かう今日において、「従事者」自身の意識変革も必要になって来ていると感じます。それはここ数年來、施設経営者だけでなく、「従事者」自身も『措置費に胡座を組んでいた』という受け身の姿勢が蔓延していたと実感しているからです。多くの従事者は、社会福祉は聖域で、決して他から侵害されないという甘い体質のなかにどっぷりと浸かっていたのではないのでしょうか。今後福祉の現場において市場論理が介入される時代において、生き残るためには、企業サイドに負けない「従事者の質の向上」が不可欠です。今こそ従事者同志で切磋琢磨しあいながら、「魅力ある福祉現場の魅力ある従事者」でありつづけたいと思っています。



コーラス部だより

コーラス部では、施設訪問活動として、和泉市にある、太平洋学園を訪問しました。広々とした敷地の建物



の中では、クリスマス会の真っ最中、私たちは、その第2部に出演しました。

曲目はクリスマスメドレーから馴染みのある曲を歌いました。園生の方も一緒に歌ったりし、大変楽しい一時を過ごしました。

現在の活動状況は、月2回です。

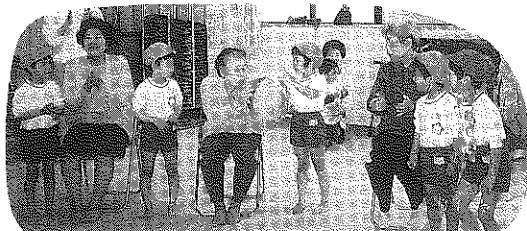
職場奮闘記

大仙保育園

当園の前身は昭和六年に創立された生野セツルメントで、一時閉鎖。昭和二十八年に現在地で保育園として開設。

その流れは、そのまま受け継がれ開設当初より自然な形で地域活動が展開されている。

地域のおとしよりは勿論身障者センター・養護学校・聾学校・児童施設・精薄通園施設などがあり、一つ一つのグループとのいろんな形での交流がある。かわ



おじいちゃん・おばあちゃんとの交わり会
足の不自由なおばあちゃんたちも共に！

りのある人たちの家族や本人の聾・目の不自由な人・車イスの人・日本語の全くわからない中国・フィリッピンの本人・家族との対応の中で、手話や目の不自由な人への援助の仕方・外国の人たちとの対話など、職員の新しい学びが要求されてきている。こどもたちは、自然にお互いを受け入れ、とまどいながら上手にかかわっている。交わりを通して日々たくましく、やさしく育っていくことを願っている。私たちも幅広い学びと体験を通して、お互いが「心豊かに、共に学び合い、共に育ち合う」ことができるように「地域に根ざした保育園」として大切に歩みつづけたいと願ひ、更に努力していきたい。

従事者部会コーラス部

部員募集

心のささやきを歌声に

コーラスは人生の栄養剤！
コーラスで文化しませんか？！



練習場所…大阪社会福祉指導センター
練習時間…PM6:30～PM8:00
会費…月1,000円

(毎年新任職員激励会出演)
(太平洋学園慰問)

お申し込み、お問い合わせ先：
泉ヶ丘療護園 易本
TEL (0724-67-2160) まで

ますます増える参加者 集団指導者養成教室

従事者部会
調査研修委員長 岸田全玄

産経新聞、大阪新聞厚生文化事業団の助成により、年間四回の「集団指導者養成教室」は、内容も年を増すごとに、充実し毎日定員を上回る人気である。児童福祉法の改正、介護保険の導入と、今後も福祉の現場にも、大きな変化が求められるであろう。

「普通救命講習」 修了証」発行

第一回集団指導者養成教室は開会式の後「二十一世紀の社会福祉」というテーマで大阪市立大学助教授山

明解な講義であった。午後からは大阪市中央消防署救急隊員の方々の指導により、実際にマネキンを使って人口呼吸や心臓マッサージを体験した。

「救急法と水泳指導」

第二回集団指導者養成教室は講師に八尾アスレチックセンターの方々を迎え、

午前中は蘇生法や救急法等万が一水際の事故に対する救急法の講義、午後からは実際にプールに入り水の事故の対処方法やゲーム指導の実践等を行った。

人気「消防訓練」教室

第三回集団指導者養成教室の消防訓練は一時間程度訓練に対する話があった。

さらに、この講習を受けた方には「普通救命講習修了証」が交付された。

後、煙りの性状体験、救助袋避難体験や実際に煙の中から脱出するなど、普通の消防訓練では経験できない内容になっています。また今回は参加者多数のため、ヘルメットが不足しそうになりました。

「過去最高の参加者」

第四回集団指導者養成教室は参加者一五一名を集め開催された。

午前中は「一般企業サイドからみた施設従事者の不思議」大阪市立入舟寮の寮長川井昭三氏より一般企業の長年の経験から社会人としての施設従事者のあり方などについての講義であった。

民間社会福祉事業従事者共済会より

会員総数 20,159人

(男性 4,332人 女性 15,827人)

(A会員 19,247人 B会員 912人)

部会別 ※上段：総数／中段：男性／下段：女性

(市 5,008人 府 15,148人)

所管	保育	老人	成人	児童	母子寮	その他
市	1,657	1,340	1,068	836	100	7
	131	338	493	191	14	6
	1,526	1,002	575	645	86	1
府	5,206	5,692	2,139	2,073	38	
	338	1,373	776	659	13	
	4,868	4,319	1,363	1,414	25	
総数	6,863	7,032	3,207	2,909	138	7

午後からは「ゲーム指導の実践」大阪府レクリエーション協会派遣講師宮崎良雄氏より幼児からお年よりまで誰にでもできる簡単なゲーム遊びの実技指導とゲームリーダーの養成について演習体験を行った。

集団指導者養成教室参加者の声

第4回教室 アンケートより

午前の部

二 般企業サイドからみた施設従事者の不思議

講師 入舟寮 寮長

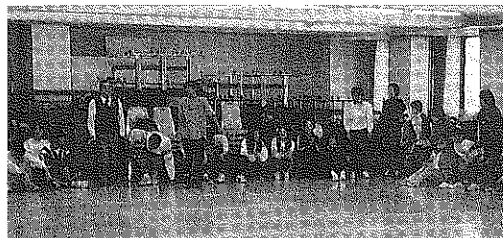
川井 昭三氏

- ◆ 一般常識を知らない事が多いのに気付いた
- ◆ 話の内容は共感が持てたがもう少し突っ込んだ話が聞きたかった
- ◆ 自身の見直しになった
- ◆ 具体的な対象を例に説明が欲しかった
- ◆ 一般社会と福祉社会での違いが判った(概念、常識)
- ◆ してあげるではなく、させてもらっているという気持ちで接する
- ◆ 初心に戻ることができた
- ◆ 仲間同士で、なあなあにならずけじめをつけなければいけないと感じた
- ◆ 表情の大切さを感じた(挨拶しても無表情の人が多い)
- ◆ 施設の中でしか働いた事が無いので勉強になった
- ◆ 施設職員も社会性を身に付ける必要性を感じた
- ◆ 今後に生かしたい
- ◆ 常識より良識を考え直すことが出来た



会場満員の参加者

- ◆ 心に残る事がたくさんあった
- ◆ コミュニケーションの話が心に残った
- ◆ 福祉社会特有の言葉や行動がたくさんあると感じた
- ◆ 福祉に関する話で聞きやすいと思っていたが、引き込まれていた
- ◆ 自分を見つめ直すことが出来た
- ◆ 社会福祉の厳しさを感じた



ゲーム指導

- ◆ 常識より良識を持って、深く生きたい
- ◆ 話が聞きやすくてわかりやすかった
- ◆ 以前気になっていた事があまり気にならなくなっている自分に気がついた
- ◆ 基本を思い出した・違う分野の方の話を聞けて良かった
- ◆ 身近な現状理解が出来たと同時に責任を感じた

午後の部

「ゲーム指導の実際」

講師 大阪府グリーンエシヨンス協会
派遣講師 宮崎 良雄氏

- ◆ 次から次にゲームが出てくることに感心した
- ◆ 自分でも出来ると自信がついた
- ◆ リーダーシップの大切さを感じた(経験によってリーダーになれる)
- ◆ 指導び・歌遊びなんて思っていたが、凄く面白かった
- ◆ 進捗の仕方・盛りあげ方・考え方に感心しました
- ◆ 実際の現場で試したい
- ◆ 即使用るのが良い・行事に間に合う時期にしてほしい
- ◆ 対象者に対してこんなに簡単なゲームでいいのかと感じていたが自信がついた
- ◆ 実際に役立てたいと思う
- ◆ 楽しく受講出来た
- ◆ 色々なゲームが習えて良かった
- ◆ とても楽しかった・よかった
- ◆ 今後に生かしたい
- ◆ 体を動かせるのが良かった
- ◆ 動き放しだったので休憩を入れながらして欲しい
- ◆ 量が多く覚えられない
- ◆ 自分自身楽しめた
- ◆ プログラムの組み方(起承転結)の講義をしてほしい
- ◆ メモする時間がなく残念でした
- ◆ 新しい発見があった・講師の情熱が伝わってきた

第1回 教室アンケートより

あなたは集団指導者養成教室に何回参加しましたか

(人)

参加回数	老人	成人	児童	母子	保育	医療	計
初め	35	4	22	0	29	0	90
2回	3	8	4	0	3	1	19
3回	0	0	1	0	1	0	2
5回以上	0	0	0	0	0	0	0
無回答	1	0	1	0	0	0	2
計	39	12	28	0	33	1	113

この集団指導者養成教室をどのようにして知りましたか

(人)

	老人	成人	児童	母子	保育	医療	計
事務局(施設長)	36	11	25		29	1	102
回覧・貼り出し	3		1		3		7
知り合い					1		1
その他		1	2				3

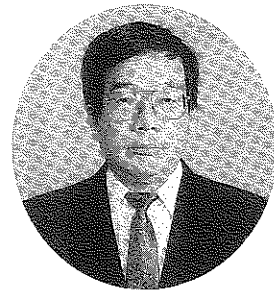
平成9年度集団指導者養成教室実施

回	期日	会場	時 間	科 目 お よ び 講 師	参加者
1	6月13日(金)	大阪社会福祉指導センター	10時00分 から 12時00分	「21世紀の社会福祉」 講師 大阪市立大学 助教授 山 縣 文 治 氏	135名
			1時00分 から 4時00分	「生命を救う応急手当て」 講師 大阪市中央消防署 救急隊の方々	
2	7月5日(土)	大阪社会福祉指導センター	10時00分 から 4時00分	「救急法と水泳指導」 講師 健康・管理開発センター 八尾アスレチックセンター 池 谷 茂 隆 氏	80名
3	10月3日(金)	大阪市消防学校	9時30分 から 12時00分	「消防訓練」 講師 大阪市消防学校の方々	36名
			1時30分 から 4時00分		61名
4	11月19日(水)	大阪府社会福祉会館	10時00分 から 11時30分	「一般企業サイドからみた施設従事者の不思議」 講師 入舟寮 寮長 川 井 昭 三 氏	151名
			12時45分 から 4時30分	「ゲーム指導の実際」 講師 大阪府レクリエーション協会 派遣講師 宮 崎 良 雄 氏	

従事者部会常任委員紹介 No. 8

従事者部会常任委員は児童、老人、成人、保育、母子寮の各部会から推薦される。

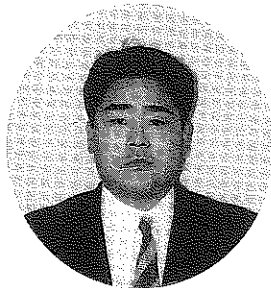
今回も各部会から3名の常任委員にご登場いただき、抱負や常任委員活動について語っていただいた。



三ヶ山学園
辻坂 良雄

不安と戸惑いの中で常任委員をさせていただいて、早いもので三年になります。諸先輩の先生方にご指導をいただいたり、他業種の職

員の方々ととの交流の中でいろいろな情報を得ることもでき、大変勉強になりました。二十一世紀まであとわずか、私たちの福祉の世界も児童福祉法の改正や介護保険制度の導入などで大きく様変わりしようとしています。すが、「心の時代」とも言われている現代、従事者部会の存在の意義も大きく、私自身も今まで以上に部会の活動を通して、従事者の皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。



四天王寺悲田太子乃園
望月 康行

従事者部会常任委員として、一年半が経ちました。常任委員になるまでは、他業種の施設の事は、全くと言ってよいほど知る機会はありませんでした。しかし、毎回参加させて頂くたびに各部会・施設の話が聞け、とても勉強になっています。

また、集団指導者育成教室や共済会事業を手伝う事は自分にとって貴重な経験となっています。



五風会保育園

角元 智代

その為に、常任委員の諸先生方と一緒によりよい企画を考えていきたいと思っています。

諸先生方の御指導がありやっ

てくれました。全く他の福祉施設の事は知りませんでした。が、色々話して聞かせて頂きこれまで知らなかったこともたくさん勉強させて頂きました。これからも微力ではありますが、お手伝いさせて頂きたいと思っています。

何も知らないまま従事者部会の常任委員となり、三年がすぎようとしています。

平成9年度 従事者部会 常任委員

	施 設 名	氏 名
会 長	聖 家 族 の 家	上 利 久 芳
	若 江 学 院	竹 内 務 造
	レバノンホーム	池 永 浩 司
	年 輪	北 条 康 幸
	八尾母子ホーム	今 井 正 幸
	大仙保育園	武 田 三 恵
	甲 子 寮	政 田 省 一
	生 駒 学 園	竹 田 功 弘
	愛 育 社	北 野 幸 隆
	とりかい白鷺園	岸 田 全 玄
調 査 研 究 委 員	公 徳 学 園	山 田 祥 生
	自 彊 寮	関 紀 一 代
	岸 和 田 学 園	堀 健 智 美
	五風会保育園	角 元 智 弘
	山直南保育園	河 野 正 樹
	太 平 学 園	砥 上 幹 生
	高 津 学 園	松 本 雅 久
	布 施 救 護 院	山 下 雅 彦
	四天王寺悲田院	谷 田 部 一 彦
	奈 佐 原 寮	上 坂 良 寛
福 利 厚 生 委 員	三ヶ山学園	辻 坂 智 昭
	四 恩 学 園	吉 積 幸 子
	一 乗 寺 学 園	市 橋 昭 行
	ときわ保育園	倉 沢 喜 二
	四天王寺悲田太子乃園	望 月 康 喜
	南 河 学 園	伊 山